

9月25日朝会の校長の話(概要)

今日は、神経芽細胞腫という病気で亡くなった みやこしゆきなさんの作った命という詩を紹介します。

「電池が切れるまで」内の「命」の朗読
著作権の関係上、不掲載

この詩を読むと、一日一日を大切に生きようという気持ちにさせられます。明日死んでしまったらとか考えると不安に思う人もいるかもしれませんが、今ある命を大切に使うこと。どんな使い方をするか考えることを大切にしていきたいですね。来月から読書月間が始まります。みなさんも素敵な本と出会えるといいなあと思います。時間を大切にするという意味で今週から看護当番の先生の紹介は省略します。